

令和5年4月7日

高富小学校保護者 様

山県市立高富小学校

校長 尾崎 友美

新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえた学校運営について

新型コロナウイルスに関連した感染症の予防対策を踏まえ、山県市教育委員会により、学校運営についての基本方針が示されました。この方針を踏まえ、本校の対応を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

なお、今後の感染状況（新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含む）によっては、対応の方針を変更することもありますので、ご承知おきください。ご理解・ご協力、よろしく願いいたします。

記

1 基本的な感染予防対策

- ・3つの密（密閉・密集・密接）の回避、こまめな換気を実施する。
- ・人と人との距離（フィジカルディスタンス）を確保する。
- ・手洗いなどの手指衛生、咳エチケットを守る。
- ・発熱や咽頭痛、咳など普段と異なる症状がある場合には登校しない。（出席停止扱い）
- ・身体全体の抵抗力を高める。（十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事）

2 学校生活におけるマスク着用の考え方

○「マスク着用については、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる。」

- 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスク着用を希望する児童、健康上の理由により着用できない児童もいることなどから、着脱を強いることはしない。
- ・感染状況などに応じてマスクの着用を促す場合も、個人の主体的な判断を尊重する。
- ・マスクの着脱に起因するコロナ差別等が生じないよう、一人一人の人権を尊重し合う環境づくりに努める。

3 登下校について

- ・間近での会話や、緊急の場合を除いて大声を発することのないように、安全に気を付けて登下校する。

4 教育活動について

①健康学習カードの継続

- ・家庭で、朝の確実な検温・健康観察を行い、健康学習カードに記入します。
- ・健康学習カードの右端の確認欄への押印（サイン）は、保護者の皆様をお願いします。
- ・熱がある場合や風邪症状（咳や体調不良）がある場合は、自宅で休養します。

②感染リスクが比較的高い学習活動の実施

2方向の窓を同時に開けて常時換気を行う、CO2 モニターを活用し効果的に換気をするなどした上で、従来制限してきた活動を再開します。

○対面形式となるグループ活動は、少人数で行い、大声での会話は控えることとします。

○合唱や合奏は、体の中心から前方1m、左右50cm程度を目安とした距離を確保し、1方向を向いて行います。

○調理実習では、少人数のグループで行い、大声での会話は控えることとします。試食については、対面ではなく、1方向を向いて行います。

○体育での組み合ったり接触したりする運動は、感染症対策を講じた上で実施します。

5 給食について

- ・食事の前後の手洗いを継続します。
- ・飛沫を飛ばさないように注意します。
- ・全員が1方向を向いて実施します。